

あとがき

未年を迎えた2015年2月号のあとがきを担当させていただくことになりました。未は私の干支であり2月は誕生月でもあります。本号のあとがきが編集委員としての私の最後の仕事となります。縁あって本誌の編集委員を2年間させていただいたことに大変感謝しています。編集に協力していただいた多くの仕事関係者の皆さまや本誌編集部および他の編集委員の皆さまの助けを得て、これまで編集委員を続けられたことを幸せに思います。この誌面をお借りして心よりお礼申し上げます。

さて、本号の第1特集は“動脈硬化症の最先端”、第2特集は“血算値判読の極意”です。意図したわけではありませんが、動脈とそのなかを脈々と流れる血液に関する特集になりました。

第1特集の“動脈硬化症の最先端”については関係する検査が多岐にわたりますし、直接検査に関係なくとも中高年にとって特に気になる項目だと思います。中高年といいましたが実は、動脈硬化そのものは、われわれがこの世に生まれ落ちたときから始まっていて大きな個人差をもって一生涯徐々に進行するものです。筆者は日頃心臓超音波検査に携わっていますが、最近では90歳代の心臓を拝見する機会が頻回になり検査を通じ高齢化社会を実感しています。検査を開始する前に、本人確認のためご本人自身にお名前と生年月日を告げていただくのですが、それ以外に冗談を1つ

加えるなど実に愛らしく年齢を重ねておられる方々がいます。また、高齢者の超音波検査で、若々しい大動脈弁や大動脈を目にすると「この方は、ただの高齢者ではなく、生物学的優等生」なのだと実感し、このように年を取りたいと思います。厚生労働省の試算では、日本の医療給付費が2025年には56兆円になると予想され、その金額は国民総生産の約10%に相当するようです。政府の医療費削減対策の目玉として生活習慣病予防に力を入れ動脈硬化性疾患を減少させることで、医療費削減効果を期待しているようです。具体的には2008年4月より40～74歳の保険加入者を対象に新たな「特定健康診査・特定保健指導」が義務付けられました。あれから間もなく7年が経過します。2015年2月における動脈硬化の最先端はどこなのか知る目的で、動脈硬化の病態メカニズムからリスク管理と指導までを特集として取り上げました。

第2特集の“血算値判読の極意”はまず第1稿概論として血算値を測定する意義、その評価ポイントや有効活用するコツに始まり、第2稿以後は赤血球・白血球・血小板測定について、測定時に注意すべき点を含め諸先生に丁寧に解説していただきました。さらに、最終稿では全血血球計算スキットグラムを用いた新たな診断的意義および早期胃癌の検出の可能性について紹介していただきました。ご堪能いただけたら幸いです。

(三浦純子)

編集顧問	河合 忠	菅野 剛史	濱崎 直孝	山中 學	(五十音順)
編集同人	猪狩 淳	池田 康夫	伊藤 喜久	大久保昭行	小沢友紀雄
	片山 善章	軽部 征夫	坂本 穆彦	高橋 正宜	中 恵一
	三浦 純子	本田 武司			
編集委員	山田 俊幸(主幹)	岩田 敏	河合 昭人	佐藤 尚武	山内 一由

臨床検査 (第59巻第2号) 2015年2月15日発行(毎月15日発行)

発 行 株式会社 医学書院
代 表 者 金原 優
〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
☎ 販売部直通 (03) 3817-5659
振替口座 00170-9-96693
☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5712
FAX (03) 3815-7802
E-mail: rin-ken@igaku-shoin.co.jp

定価: 本体 2,200 円 + 税
2015 年年間購読料(送料弊社負担, 増刊号を含む 13 冊)
冊子版 本体 30,000 円 + 税
冊子 + 電子版/個人 本体 35,000 円 + 税 冊子 + 電子版/共有 本体 39,500 円 + 税
電子版/個人 本体 30,000 円 + 税 電子版/共有 本体 34,500 円 + 税
※2015 年より年間購読料は本体価格表示となります。
担当 野中・田村・三由・井上・能藤
印 刷 所 (株)アイワード ☎ (011) 241-9341
広告取扱 日本医学広告社 ☎ (03) 5226-2791

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2015, Printed in Japan.

- ・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
- ・ 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **[JCOPY]** (株)出版者著作権管理機構委託出版物
本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- ・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- ・ 「臨床検査」 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinshokensa/>
- ・ 「臨床検査」は, 株式会社医学書院の登録商標です。